

■平成27年度執行目標（達成状況） マチオモイ部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画 等	H27 実績値	H27 目標値
マチオモイ部	観光商工課	1	観光振興施策の充実	引き続き木津川市観光協会の運営・体制強化を図ると共に、観光振興施策の充実に向け関係機関等と連携を図っていく。	概ね達成	事務連絡会では半期を目途に事業進捗状況等の協議を行い、その他事業全般において、情報共有を図る中で事業推進を図った。	事務連絡会等の観光協会協議回数(回)		1	10
マチオモイ部	観光商工課	2	木津川アート2016に向けた事業実施	木津川アート2016に向けた準備を行う。 開催地域との協働を進め、平成28年度の開催に向けた準備を行う。	概ね達成	開催地域の地元住民とつながりを築くことに重点を置き、マチオモイ帖プロジェクトを実施し15帖の作品を制作した。事業と並行し、木津川アート2016の作家と作品展示会場候補地を選定した。プレイベント「森フェス」では市内在住のアーティストの掘り起しを図ると共に、「若者との繋がりが不十分」という懸念事項に対して集客層のターゲットを「子育て世代」に定め次年度開催に向けて土台作りを行った。今後の方向性としては、木津川アートを通じて各方面に新たな波及効果を起こせる仕組みづくりを念頭に置く。	イベント(マチオモイ帖制作)参加者数(人)		62	100
マチオモイ部	観光商工課	3	「環の拠点」の運営・整備に向けた検討	環の拠点創出事業を推進するため、環の拠点創出事業活性化検討会において、「お茶の京都構想」とも連携した、具体的運営に向けて検討を行う。	概ね達成	環の拠点創出事業活性化検討会・お茶の京都ワークショップでの議論を得て、まちの賑わい創出・交流人口の増加をめざし、可動式拠点「キツガワゴン」を作成し、3月20日にはお披露目・茶問屋街の回遊を目的に、キツガワゴンfestaを行った。	検討会等の開催回数		7	4
マチオモイ部	観光商工課	4	当尾地域力活性化協働モデル事業の実施	当尾地域において、ウォーキング等を活用した観光振興を図り、地域住民と一体となった地域力の活性化を促進する取組を推進し、地元との課題共有のため情報交換の場を設け、方向性を定めた計画を策定する。	概ね達成	3回の委員会の他、地元ワークショップを1回開催し、3月に「当尾地域力創造プラン」を策定した。	委員会等回数(回)		3	5
マチオモイ部	観光商工課	5	商業・中小企業の活性化	市内商工業者の支援及び市の魅力発信を目的に、地場産業を中心に「ものづくりフェア」を継続開催する。また新たに、創業支援ガイドラインを策定し、関係機関が連携し新規事業者を支援する。継続的な商工会との情報交換の場の設定を行う。	概ね達成	第3回ものづくりフェア(織物ふすま紙)を開催した。(平成27.9.28~平成27.10.2)記者発表、市広報、ホームページ等で広く情報発信し、約305人の来場があった。創業支援ガイドラインの策定に取り組み、産業競争力強化法に基づく認定取得を申請した。(国において審査中である)市商工会との定期的(月1回)な情報交換等を実施した。	事業PR等の回数		4	5
マチオモイ部	観光商工課	6	木造住宅耐震改修等サポート補助金の周知	制度利用者は増加傾向にあるが、さらに関係課と連携し、効果的に制度周知を行い市内業者の利用促進に努める。	概ね達成	目標数値には達しなかったものの、補助金のPR等に努めて活用をいただくことができた。引き続き、市内事業者の活用推進につながるサポートを継続する。	制度利用件数(件)		5	10
マチオモイ部	農政課	1	地元農産物の販売促進	農産物の販売促進として次の取り組みを行った。 ①市内スーパー(イオン、中村屋など)で市内農産物の販売イベントを実施した。 ②熊野市と連携し、UR地区内において、農産物の直売を実施した。 ③大都市圏において木津川市産農産物の販売イベントの実施した。	一部未達成・成果小	熊野市と連携した農産物の直売は毎月実施することができた。また、東京板橋区のハッピーロード大山商店街において3月26日、27日に木津川市産農産物の販売イベントを実施した。しかし、市内スーパー(中村屋)での市内産農産物の販売イベントは実施できなかった。中村屋との協議は整ったが、生産農家が見つからなかった。今後、来年度に向け、調整していきたい。	市内スーパーで地元野菜フェアの実施等(回)		0	5
マチオモイ部	農政課	2	農業用災害復旧事業の完了	平成25年度、農業用施設災害復旧事業(新池2号)を完了する。 平成26年度、梅谷新池2号の工事前仮設道路工事を実施した。 平成27年度は、ため池本体工事に着手する。	概ね達成	梅谷新池2号の本体工事について、5月から順調に工事を進めてきた。翌年の1月に、堤体本体が完成することができ、併せて行う農地復旧についても年度内に完成することができた。 また、仮設道路の撤去については地区外道路の整備を除き年度内に完成することができた。				
マチオモイ部	農政課	3	有害鳥獣対策	鳥獣による農作物の被害を軽減するため、「木津川市鳥獣被害防止計画」をもとに被害状況を把握しながら、広域防護柵の設置、バッファゾーンの整備、猪・鹿用の檻を設置し、個体数の軽減を図る。	概ね達成	梅谷地区、尻枝・辻地区、山田地区に広域防護柵の設置、バッファゾーンの整備を行なった。	広域柵設置延長(m)、猪・鹿用柵(基)	鳥獣被害防止計画	10,000m 10基	10,000m 10基